

第16回日本エンドトキシン・自然免疫研究会

ご案内および演題募集要項

謹啓 盛夏の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、第16回日本エンドトキシン・自然免疫研究会（旧称：日本エンドトキシン研究会）を下記のように開催させていただくことになりました。国際エンドトキシン・自然免疫研究会(IEIIS)との関係をより密接なものとして、わが国の研究の一層の発展を期するという世話人会の方針を受けて、今回はお2人のIEIISの役員をゲストとしてお招きいたしております。お1人はRichard Tapping 教授（IEIIS 免疫分野の Scientific Councillor、Endotoxin Newsletter の編集長；米国イリノイ大学）で、もうお1人はEugen Faist 教授（IEIIS の editorial board、外科医でエンドトキシン測定、臨床応用、Critical care の専門家、TSIS2010 会長、ドイツミュンヘン Ludwig-Maximilians 大学）です。Tapping 教授にはイブニングセミナー、Faist 教授には特別講演（Endotoxin (EAA) as an invaluable diagnostic marker in critical illness and care）をお願いいたしております。また、シンポジウムの主題として 1. 自然免疫系の解析と病態制御、2. 血中エンドトキシン測定の展望 という2題を取り上げたいと存じます。なお、応募演題数に応じた主題内容の若干の変更をお許しください。世話人の先生による keynote lecture、さらにランチオンセミナーなども予定いたしております。

遷都 1300 年祭で賑わう奈良の地での開催です。是非多くの応募演題をいただきたく、また多数の方々のご参加をお待ち申し上げます。

第16回日本エンドトキシン・自然免疫研究会

会長 福井 博

奈良県立医科大学第3内科

(消化器・内分泌代謝内科)

Tel 0744-22-3051 (内線 3414)

Fax 0744-24-7122

E-mail hfukui@naramed-u.ac.jp

開催日時：2010年11月12日（金）、13日（土）

開催会場：かしはら万葉ホール

（〒634-0075 奈良県橿原市小房町1-1-5）

最寄り駅 近鉄橿原線 大和八木駅、八木西口駅

参加登録費：5000円（当日会場受付にて徴収します）

（演題募集要項）シンポジウム、一般演題を以下の通り公募いたします。

1) 演題締切 2010年9月11日（金）必着

2) 発表形式 口頭発表を予定していますが、演題数によりポスターについても考慮します。

3) 申し込み資格 演者、共同演者は日本エンドトキシン・自然免疫研究会の会員に限ります。

（未入会の方は研究会事務局【滋賀医科大学外科学講座内】まで申し込んでください）

4) 採否通知 演題の採否はプログラム委員および会長にご一任ください。原則としてご発表いただきますが、発表区分、方法などについてはプログラム編成後10月中旬にE-mailにて通知させていただきます。

5) 以下のように抄録を作成し、E-mailの添付書類(Word書類;.docファイル)としてご送信ください

1. 明朝12ポイント程度、行間4ポイント程度、

サイズB5版1枚（印刷スペース 横14cm x 縦21cm）枠なし

2. 演題名(英文の場合は全て大文字)、1行空けて演者氏名（発表者名の前に○印）、

所属（英文の場合は所在地も）、1行空けて本文

3. E-mailに応募区分（シンポI、2、一般）および連絡先（住所、Tel、Fax、E-mailアドレス）を明記

4. ご送付いただいた添付ファイルをそのまま印刷いたします。

6) 著作権 投稿

投稿された著作物の著作権は、日本エンドトキシン・自然免疫研究会に帰属するものとします。

7) 宿泊

特に事務局ではお手配いたしておりませんので、ホテルは各自で早めに（記念年の観光シーズンですので）お手配いただくようお願いいたします。

問い合わせ先

第16回日本エンドトキシン・自然免疫研究会 事務局

634-8522 奈良県橿原市四条町8-4-0

奈良県立医科大学第3内科

Tel 0744-22-3051（内線3415）

Fax 0744-24-7122

E-mail 3naika@naramed-u.ac.jp

演題送付先 3naika@naramed-u.ac.jp 会長あて